

科目	動物外科看護学実習Ⅱ		
担当講師 横山 敏治 実務経験有 獣医師 大学卒業後動物病院に10年間勤務し動物医療に従事			
開講年次	授業形態	選択/必修	授業時間
動物看護学科 2年次前期、後期前半	実習	必修	45
授業目標 手術準備や術中・術後管理、麻酔監視、手術補助、救急救命等動物外科学で学んだ知識の実践力を習得する。手術における動物看護師の役割を理解し、周術期果たす役割を理解できるようにする。			
授業概要 麻酔準備、モニタリング、術後の管理、去勢避妊手術時におけるスキルと看護法等を学ぶ。			
成績評価の方法 評価の基準は実習レポートと筆記試験による。また本科目受験には出席率が3分の2以上であることが必要。試験は80～100点がA評価、70～79がB評価、60～69までをC評価とし、60点未満は再試とする。再試においては80点以上を合格とし評価はCとなる。			
教 材 動物看護コアテキスト6巻 (P2～66 ファームプレス) 動物看護実習テキスト (P206～255 インターズー)			
授業計画 毎週水曜日 4限目 15:00～16:30			
回	テーマ	授業内容	
1	麻酔記録①	麻酔記録の意義、麻酔覚醒とは、抜管基準、正常と異常を理解する	
2	麻酔記録②	外科手術をを補助するために必要な基礎知識	
3	術後管理①	術後の創傷管理、疼痛管理、安静、環境	
4	術後管理②	安静、環境、術後の栄養管理	
5	去勢手術実習へ向けての シュミレーション	去勢手術の術式確認、手順、術前準備、消毒、縫合糸の種類、モニター準備、装着、麻酔器、挿管、血管確保、抗生剤	
6	避妊手術実習へ向けての シュミレーション	避妊手術の術式確認、手順、術前準備、消毒、縫合糸の種類、モニター準備、装着、麻酔器、挿管、血管確保、抗生剤	
7	去勢手術に向けての術前準備①	器具、ドレープ準備	
8	去勢手術に向けての術前準備②	手術動物の管理、術前検査、術前看護、獣医師への報告	
9	去勢手術 (犬、猫) ①	前処置、麻酔導入、挿管、モニター装着	
10	〃	術野消毒、手指消毒、術着と手袋の装着	
11	〃	器具出し、モニター管理、術後看護、術創管理	
12	〃	去勢手術実習の振り返り	
13	避妊手術 (犬、猫)	前処置、麻酔導入、挿管、モニター装着	
14	〃	術野消毒、手指消毒、術着と手袋の装着	
15	避妊手術 (犬、猫)	器具出し、モニター管理、術後看護、術創管理	
16	〃	避妊手術実習の振り返り	
17	まとめ (実技試験対策)	手術の一連の流れを実践する	
18	〃	手術の一連の流れを実践する	
19	〃	手術の一連の流れを実践する	
20	〃	手術の一連の流れを実践する	
21	〃	手術の一連の流れを実践する	